

昭和46年9月15日発行
毎月1日 15日発行
発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118
鳥栖市役所(電③3111)

とす市報

9月15日号
No. 215

市議会の日より

▼9月18日-22日 委員会
▼9月23日 議案審議、委員長審査
報告、質疑、討論、採決

9月定期市議会ひらく

老人医療費9割助成 市道の改良、舗装など19議案

市執行部は9月9日、市議会定例会を招集し、19議案と2議案を提出しました。9月23日まで審議が行なわれます。今回提出した議案は、75歳以上の市民と重度身体障害者に医療費の助成をする条例制定案、国民健康保険の祭費と育児手当を引き上げるための条例改正案、山都住宅の売却について、鳥栖中学校用地の一部を購入することについて、工場の奨励措置適用についてなどのほか2億1674万4000円の一般会計補正予算案があります。とくに高齢者等の医療費助成案は市民の福祉向上の一端となるものであります。

予算面では道路の新設改良、舗装、側溝整備などには45年度以上の一般財源を充当したほか、公園、し尿処理施設など重点的に財源を配分して生活環境の維持改善に努めています。予算案のうちおもなものは次のとおりになっています。

総務費 交通安全推進モデル地区補助金20万円。これは住民の自主的な交通安全活動を育成するため、県が7市と市崎町を45年度モデル町

区設置地区として指定しましたので、市内では地域ぐるみで交通安全活動を進めている川代小学校区をモデル地区に指定し、その活動経費にあてるもので、このうち10万円は県補助金です。



*75歳以上に9割医療費ももうすぐ
(老人福祉センターでテレビを楽しむ人たち)

延長 約11700mを施工する計画です。

農林関係 生産調整に伴う転作物についても慎重な配慮を必要としますので重点的に予算を補正しました。まず生産調整対策事業補助では、集団転作種子費、集団転作共同育苗は設置費、転作技術研修費等に45万6000円、部落生産組合転作推進助成7万円、休耕田共同管理費補助30万円、生産物の価格下落防止のための加工事業に10万円、そのほか転作に伴う特別事業としての共同作業機具導入にいたし30万円、総合農政推進協議会補助10万円、などを補助することにしていました。

農業振興費 では、平田町と水屋町を県が指定する農業生産の合理的推進部落として育成するため17万円、野ネズミの共同防除薬剤補助10万9000円、ミカンの品質向上のために5万円、産米商品化向上対策の機具購入補助15万円などを計上しました。

農業振興費 では、平田町と水屋町を県が指定する農業生産の合理的推進部落として育成するため17万円、野ネズミの共同防除薬剤補助10万9000円、ミカンの品質向上のために5万円、産米商品化向上対策の機具購入補助15万円などを計上しました。

約4700万

円を計上していますが、建設省の認証額が、公園事業600万円、街路事業8100万円になったので、それぞれ補正し、公園事業費736万4000円、街

路事業費1億15万7000円になりました。

消防関係 消防施設費1175万5000円を補正しました。これは

国庫補助事業による年次計画の防火水そう、40㍍有り2基と消火栓補助による40㍍無い水そう2基を新設するための経費のほか、袖北町と水屋町に消防格納庫を建設する単独事業費などです。また超短波無線電話装置固定用1基と移動用7基、消防本部の指揮車の購入、酒井西と水屋に小型動力消防ポンプ2台を購入する経費も含まれています。

これで消防団の再編成(38年)による消防団の小型動力ポンプと木造の老朽格納庫の整備は、一応、46年度で終わることになります。

教育関係 小学校関係で、給食用器具、備品の更新を年次計画

によって行なうことにして、今回その初年度分を計上したほか、鳥崎北小学校の保健体育研究指定が3年目を迎える発表会の年ですから資料等の印刷費など99万4000円を補正しました。

小学校では鳥崎西中学校のバッケンネット建設費と新設される特殊学級の備品購入費30万円など合計57万8000円を補正しました。このほか国の重要文化財、太田古墳の一部補修のため国の補助が内定したので所要の30万円を計上しています。

太田古墳の一部補修経費も計上
(写真は古墳内の壁画の模写)



太田古墳の一部補修経費も計上
(写真は古墳内の壁画の模写)

かねて検討していました
老人の医療対策として、10
月から75歳以上の老人の医療費助成をす
るため、県と市が費用を負担することで、

364万1000円を計上しました。この
ため条例も提出していますが、こ
れによると75歳以上の本人負担は

は総額の1割でよいくらいになります。
75歳以上の人は8月末で1046人。

身体障害者関係では、障害者の保
健と福祉向上を図るために、重度の身
体障害者にたいする医療費助成を50
万円計上しました。

衛生費 日本住血吸虫病予防
の水路コンクリート化工事は、8月4日の事業計画内示に
したがい、工事費5695万円を計上し、

ています。また生産基盤の整備をはかっ
ている鳥崎市土地改良区に100万円の補
助を計上しました。

このほか頭野林道大谷橋改修および林
道河内線、林道芳谷線の改良に約260万
円を計上しています。

商工業 廉価卸売市場建設工事は、
約3億円を計上しました。

道路維持費に629万2000円、宿泊費等の道路
新設改良に7367万円、道路舗装に2300万
円を補正。都市計画費では当初予算に公
園事業費660万円、今泉~田代線、酒井西
~真木線、飯田~蔵上線の街路事業費1

建てて1戸分が1階と2階になります。
1むね6戸統括を6むね建設、工事費は
総額4625万円で、1戸の間取りは1階に
3戸、3戸ごくらのダイニングキッチン
便所、浴室、2階が6戸と3戸になりま
す。

割当面積の104%

生産調整田の現地確認

市農林課は7月12日から7月28日まで
生産調整田の現地確認を行ないませんでした。
その結果、市に割当てられた調整計画
1638㌶、337.7㌶にたいし8月1日現在
では1784.5、349.9㌶の調整実数になり
ました。計画数にたいし数量は108%、

面積は104%、実施農家数は2249戸にな
っています。調整の内容はつぎのとおり
です。

普通転作	127.32%	(36.3%)
特別転作	96.62%	(27.6%)
養魚池等	0.92%	(0.5%)
寄託休耕	5.82%	(1.6%)
単純休耕	119.32%	(34.0%)

新しい交通規制

9月1日から次のとおり交通規制され
ましたので厳守してください。

▼牛原町、東橋から市探石場方面へ300
㍍の間は制限速度30%。
▼今町、南の入口から基山町、基峰鶴
造所前までは大型車の進入を禁止。

24日のゴミ収集区を変更

9月24日(金)は祭日のため、ゴミ収
集は休みます。当日収集日になっている
ところは、次のとおり変更しますのでご
注意ください。

(9月23日(木)にくり上げ収集)

麓地区(宿町は県道沿いと古賀住宅
付近)

神辺閉地、菅方町、古賀町、柳原地、
神辺町池田

(9月25日(土)にくり下げ収集)

秋葉町(岩谷塗装店付近)

東町(駅から春栄堂および白水鉄工所
付近)

市営住宅36戸を着工

柳団地の北側

46年度の市営住宅36戸の建設は、8月
30日入札の結果、藤崎組と今泉組が18戸
づつ建設することになりました。9月上
旬着工で完成は47年度2月末にな
ります。建設場所は壹方町で柳団地の北側
3843平方㍍の用地。簡易耐火構造の2階

☆ヒヤーとしたあの一瞬を忘れるな (交通安全年間スローガン) ☆

市民課で住民実態調査

往復はかきでせひ返してくたさい

市の市民課は、住民登録が正確なものになるよう、10月1日現在で住民実態調査を行ないます。その方法は次のとおりですから、どうぞご協力ください。

現在登録されている住民票を、そのまま複写した往復はかきを、10月1日以降みなさまのお宅に差し上げます。複写の内容に間違いがないかどうかよく確かめください。間違いがないときは、そのまま返信のほうを切りとてご返送ください。間違いがあるときは次の要領で訂正

して、必ず返送してください。

▼すでに転出している人は、線を引いて消し、転出年月日、転出先を備考欄に書いてください。

▼市外からの転入または市内転居の人は余白欄または備考欄に、氏名、生年月日、続柄、いつ、どこから転入または転居したか書いてください。

▼世帯主が変わっているときは、新しい世帯主の備考欄に(主)と書いてください。

▼以上のほか、健康保険や年金の関係がありますので、職業(勤務先の名称等)を職業欄に書いてください。

28日に「一日無料相談所」

戸籍のことならなんでも

日本に戸籍制度がきて100年を迎えたが、これを記念して佐賀地方法務局は次により「一日無料相談所」を開設することになりました。日ごろ戸籍のことでわからぬことある人は、ぜひこの機会をご利用ください。たとえば●子どもの名前をつけるときの文字●離婚届を強要されている●自分で戸籍をつくりたいなど。

秘密は堅く守られますのでご安心ください。

▼とき 9月28日(火) 午前10時から午後4時まで

▼ところ エコーポー 2階

身障者の巡回相談ひらく
し体不自由児の相談も合わせ

毎年行なわれている身体障害者のための巡回相談が次のとおり行なわれますが、今回は、あわせてし(肢)体不自由児の療育相談も行なわれます。このため整形外科医、看護婦、レントゲン技士などがきます。どうぞこの相談をご利用ください。

・日 時 10月6日 午前10時から午後3時まで

・場 所 鳥栖市役所1階第1会議室と第2会議室

・午前中受け付けをし、午後1時から医師の診断がありますので、昼食を用意してきてください。

買物じょうず

塩もののサケとマスはちょっと目には区別のつきにくい魚ですが、うろこが違います。

サケはうろこが大きくて荒い。

マスはうろこが小さくめこまか。食べておいしいのは、紅サケ、紅マスは別として、桃色になっているものほど、油のりがしておいしく、油のがっているものほど黄色みをおびています。サケ、マスとも生育場所や季節によ

10月から

離農者の職業訓練開校

昨年度に続き佐賀県農業会議は、農業者職業訓練を10月開校することになりました。これは現在農業をしている人が、他の産業に変わるために必要な技能を身につけさせようというもので、訓練生には月額2万4000円程度の手当が支給されます。訓練は47年3月まで、職種は左官と接客10人で、一般大工を希望する人があれば佐賀中央職業訓練校の1年訓練の建築課に入校できます。くわしくは市農業委員会へおたずねください。

(電話④3111 内線 321)

県農業試験場で参観データ

佐賀郡川副町南里の佐賀県農業試験場は、9月28日から9月30日まで、第37回

農事参観デーを行ないます。試験は展示や近代化機械展、花き品評会、花き即売、相談所開設、土壤検定などがあります。鳥栖市的人は9月29日(水)が参観日に計画されていますが、つごうの悪い人は28日か30日でも結構です。

休耕田の除草

休耕田の雑草は水稲害虫の好物の生息地になります。とくにツマグロヨコバイヒメピウカ等の発生源になりますので除草をせひ行ないましょう。乾田休耕田は、耕起すれば雑草の防除になりますので、徹底的に実施してください。

稻の害虫防除の際、休耕田もあわせて防除をするようにしてください。

中原町がダイヤル式に

中原町の電話は、9月23日午後1時からダイヤル式になります。電話番号は全部変わりますので、中原局臨時版の電話帳か104番で必ず確かめてダイヤルしてください。市外局番は094294。臨時版電話帳は、鳥栖電報電話局に用意していますので、お申しつけください。

(鳥栖電報電話局)

「店頭広告」といわれるもので買いたくなる広告、買わせてしまう広告のことです。

日 時 10月8日(金) 午前10時から午後5時まで

場 所 鳥栖商工会議所
講 師 日本マネージメント協会
コンサルタント宗高武人氏

危険物取扱者試験

10月に受験準備の講習会

甲種と乙種全類および新しく設けられた丙種の危険物取扱者試験が、11月14日(日)、佐賀縣谷学園で行なわれます。丙種は第四類の危険物のうち、ガソリン灯油、軽油、重油、第四石油類、動植物類の取扱作業を自らするだけで、甲種や乙種危険物取扱者のように、無資格者の監督や立会いはできません。

願書受付けは10月1日から10月13日まで。受験準備講習会を10月18日と19日の2日間、鳥栖市役所3階大会議室で行なっています。(くわしくは市消防本部(電話④2870)第二予防係におたずねください。

高齢者に贈り物

市は9月15日の敬老の日に、90歳以上の32人と米寿(88歳)の15人に毛布、肌フトン、飾扇、金盞などを贈り長寿を祝いました。長寿ベスト・テンは次のとおりです。(敬称略)

- ①久保田マツヨ (98歳 鶴田町)
- ②徳渕タカ (97歳 曽根崎町)
- ③樋藤千代吉 (97歳 藤木町)
- ④香月喜太郎 (96歳 立石町)
- ⑤遠藤コメ (95歳 酒井西町)
- ⑥村山辰次郎 (95歳 鳥内町)
- ⑦井辺ノフ (94歳 水屋町)
- ⑧井辺ヨシ子 (94歳 宿町)
- ⑨遠藤イセ (94歳 曽根崎町)
- ⑩牟田ユイ (94歳 木鳥栖町)

また鳥栖市社会福祉協議会(原忠實会長)からも、65歳以上の人々にタオル1本づつを贈ったほか、老人福祉施設で生活している36人の鳥栖市出身者にはさらに菓子を添えて慰問に行きました。

9月1日号「おとしよりを招待、の記事中「市内の70歳以上のみなさまを…」とあるのは「鳥栖地区内の…」の誤りでした。ご迷惑をかけたことをおわびいたします。また、会場は中央公民館です。

☆「まだ渡れる」は「もう危い」(交通安全年間スローガン)☆